



令和7年10月17日(金)

学校教育目標

なかよく がまん強く たのしく

第16号 文責：校長 真崎 哲也

諫早市立長田小学校
859-0312
諫早市西里町800番地

電話

23-9010(職員室)
24-8267(校長室)
23-9059(FAX)

電子メール

e-nagata@isahaya-
snet.ed.jp

Web サイト

<https://www.isahaya-snet.ed.jp/school/e-nagata/>



ホームページには、毎日の
子どもの様子や学校からのお
知らせ、各種便り等を掲載し
ています。ぜひ活用ください。

〈10月の生活目標〉

落ち着いて、学習や仕事に取り組もう。
～めあてに向かって取り組もう～

ミニ美術館



～アイデア貯金箱～



3年2組 井手 大晟



5年2組 松武 望

材料の質感を上手く活
かしています！

全力・協力・感謝の心で成長できる運動会に！

10月中旬に差し掛かりましたが、昼間の日射しの強さは「真夏」の勢いを感じます。四季が崩壊し、「二季化」していると言われています。まさにその通りです。6月早々に始まった夏が5か月継続している状況です。そのことが様々な食物の生育に影響しているのも頷けます。少なからず人間の心や体の健康にも作用しているのかもしれない。

さて、そのような中、子ども達は運動会へ向け、毎日練習に取り組んできました。先日15日(水)に午前中いっぱい予行練習を行いました。入退場を含めた競技や演技、4年生の以上の子ども達が行う係活動の動きなどを確認しました。練習を開始した当初と比べると、入場行進の手の振り、表現運動の動きの大きさ、リレーのバトンパス、応援の声・・・明らかに上達しており、職員の熱のこもった指導と子どもたち一人ひとりの運動会に向けた意気込みを感じました。

先日の全校集会で子ども達に、運動会でがんばる3つのことについて話をしました。

①『**全力でがんばる姿**』 「どんな結果になっても、きつくて、恥ずかしくて、最後まで諦めずに、自分の力を出し切ったみなさんの姿が見ている人の心を動かします。その一生懸命な姿こそが一番輝くのです。」

②『**仲間を想う気持ち**』 「運動会は、チームのみんなで力を合わせる競技がたくさんあります。みんなで大きな声で応援したり、全力でバトンを繋いだり、力を合わせて大玉を送ったり、悔しい思いをしている仲間を励ましたり、一人ひとりの思いやりが、チームの力を何倍にもします。」

③『**感謝**』 「運動会に向けて、用務員さんや教頭先生を始め先生方、そしてみなさんのお父さん、お母さんなどたくさんの保護者や地域の方が夏の暑い時期から運動場の草をずっと刈ってくださいました。運動会当日はお家の人や地域の方々も、みなさんの頑張りを楽しみにしています。当日、大きな拍手で応援してくださる方々に、感謝の気持ちを込めて、練習の成果を精一杯見せましょう。」



子ども達への熱い「気」と「愛」をもって教育活動にあたっています。

最後に、長田小学校は秋に運動会を開催しています。4、5月はじっくりと学級作りを行いたい(特に1年生)との思いが大きな理由の一つですが、運動会そのものについても大切な意味があります。運動会は単に体育で学習したことの発表会ではありません。集団としての規律や美であったり、目標を達成するために練習の過程で学ぶ、友達との関わりや努力であったりします。また、対外的に学んだことを示す場でもありますので、示すのであればより完成度の高いものを発表したいと考えます。以上のことを考えていくと秋開催がベストであると考えています。

明後日は子ども達が一生懸命にがんばる姿を大きな拍手と声援で励ましてください。よろしく願いいたします。



運動会に向けたおよそひと月の練習(学習)の中で、「これくらいいいさ」と決して妥協することなく、少しでも高みをめざして子ども達を叱咤激励してきました。学校は子どもにとって「楽しい場所」でなければならないと常日頃より考え、実践を行っています。楽しいとは表面上のことを言っているのではありません。楽しいとは「自己実現」や「成長」を実感できる喜びであると考えています。学校は「鍛える」ところです。これからも職員一同、

